‘陽のあたる場所’

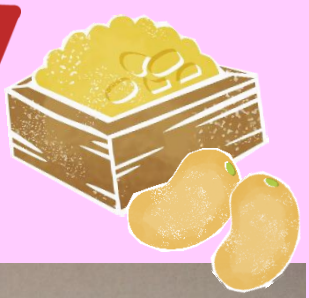
ル・ソラリオン葛飾

～「仁」それは親愛をもって接するこころ。
生涯を通してあなたと寄り添うこと。～

発刊：令和3年2月12日
2月号（第161号）
発行：社会福祉法人
敬仁会
ル・ソラリオン葛飾

〒125-0062
東京都葛飾区青戸4-16-7
TEL:03-3601-3711
FAX:03-3601-3716

節分！



特養　5階にて作成

2月号

賀正 お正月特集

五階

お正月遊びの定番。福笑い・羽根つき・カルタ取り！昔を思い出し、「懐かしいわね」と話されながら楽しまれていました。

また、お正月の壁画飾りに、大きな羽子板を作ったり、テーブル飾りを作りました。皆さん手先が器用で上手に出来上がりました。

三階

3階はお正月飾りをご利用者と一緒に作り、「もう、お正月。早いわね」と話しながら飾り付けをしました。

四階

4階では、お習字の得意なご利用者の書いた「迎春」を綺麗に装丁し、皆で「ハイポーズ！」。

お正月は書初めを行ないました。皆さん、久しぶりの書道に戸惑いながらも、のびのびとしたいい字を書いていました。

そして調理レクは、おしるこを作りました。皆さんには、白玉を丸めお団子を作ってもらいました。大小さまざまな白玉団子ができあがり、とてもおいしくいただきました。

デイ

ショートステイでは、手のひらサイズの鏡餅の置き物を制作しました。紙粘土で出来た小さなミカンが可愛くて特徴的です。「お正月になったら家に飾るね。」と喜んでいただけたご様子でした。

二階

六階

6 階では、‘空勝神社’作りをしたり、書初めや初釜行事を行いました。

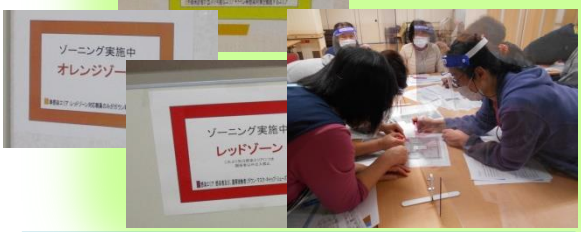
特に神社の鳥居作りは、初め「何を作っているのだろ…」うと不思議な顔をされていたご利用者でしたが、鳥居の形に組みあがると「すごいね。どこに飾るの？」と話されていました。

～ソラリオン感染対策の日常風景～

葛飾区の病院や施設で次々とクラスターが発生しています。どれだけ気を付けていてもひたひたと感染の足音が聞こえてくるようです。

私たちは、ただ不安におびえるだけではなく、ご利用者と、職員、そのご家族、全ての人の健康を守る為、日々取り組みを行っています。

職員食堂も対面せずアクリル板で仕切っています

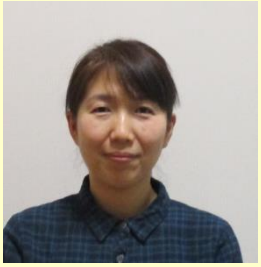


万が一の感染症発生時に備え、ゾーニング研修会を実施。図面を見ながら真剣です。

職員の健康状態把握も徹底しています。

ご利用者の憩いのスペースも邪魔にならないよう考えながら設置。

新入職員紹介



相談課　ケアマネージャー
天野　由季

10月から相談課に入職しました。
特養2階とケアハウスを担当させて頂いています。
不慣れな為ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、よろしくお願いいたします。

リレーコラム　2020年度 第11回

私は毎年、ペットの犬の写真でカレンダーを作っています。旅行に行った時の写真、家の近所の公園で撮った写真、休日に遠出をした時の写真、季節のコスチュームを着せた写真など、毎年選ぶのが大変な数の中から厳選しています。

昨年はほとんどどこにも行けずに、撮った写真が家の中のものばかりで、以前に撮ったものから選んで作りました。

早く新型コロナウイルス感染症が終息して、今までの生活スタイルが戻り、カレンダー作りに向けた写真を撮りに行けるようになることを切に願います。

看護課　2階看護師
木村　加寿子

ＺＯＯＭ面会についてのお知らせ

先月号でお知らせした通り、ZOOMを使用したウェブ面会がスタートしています。

「使ったことが無いから」、「よく分からないから」と、ためらっている方はいませんか？

ご自宅に居ながらご家族とお話していただけます。らくらくフォン等であってもほとんどのスマートフォンで利用できています。よく分からないからと思っている方は是非事務所までご相談ください。

ご利用可能時間（要予約・面会時間15分程度）
14:00　14:30　15:00　15:30　16:00

編集後記

今年も気づけばもう2月になり、あっという間に時間が過ぎているように感じます。
一月の終わりには、雪が降りました。

私は東京で生まれ育ち、雪を久しぶりに見たので、少し心が浮足立ってしまいました。ですが、子供の頃より浮足立つ時間は減り、考えることは自転車で滑らないか、帰る時には止むのか、などを考え気づけば、早く止み積もらないことを願うばかりでした。

まだ、寒い日々が続きコロナも流行していますが、ご家族の皆様も体調に気を付けてお過ごしください。（M. H）